

群馬/尾瀬かたしなエリア(片品村) ゼロカーボンパーク登録 全国第7号(村1号) The Road to Zero Carbon Park

1. サステナブルツーリズム×ゼロカーボン観光の推進

- ・民間事業者、尾瀬戸倉観光協会、尾瀬認定ガイド協働による「尾瀬サステナブルツーリズム」、地元NPOと民間事業者の連携によるE-bike周遊ツーリズムを展開
- ・「自然保護運動の原点」である尾瀬国立公園を次世代に継承するごみの持ち帰り運動、ありがとう尾瀬清掃活動を継続的に実施
- ・有料ごみ袋を削減するためのマイバック活用推進、アウトドアメーカーとのコラボによるマイボトル活用を予定



2. 脱炭素に向けた再エネの導入と省エネ推進

- ・入山拠点である鳩待山荘をリニューアルし、電化を促進
- ・山小屋(山ノ鼻地区)における高効率給湯器やLED照明など、省エネ省CO₂機器を導入
- ・IUターンの若者や子育て世代を対象にした移住定住促進住宅を推進。再生可能エネルギーと蓄電池の導入を予定



3. 適切な森林管理等、CO₂固定吸収量の確保

- ・民間事業者と連携し、尾瀬ヶ原湿原を保護する木道材に地元尾瀬戸倉山林(FSC認証)のカラマツ材を活用。森林吸収によるCO₂固定、地産地消による輸送コスト低減を推進
- ・尾瀬高校や地元民間企業が連携したCO₂固定に寄与する大清水湿原の回復作業「尾瀬の水芭蕉プロジェクト」を展開



4. 連携体制

- ・地域関係者と連携し、新・尾瀬ビジョンに掲げた「みんなに愛される尾瀬」をゼロカーボンで実現
- ・環境省片品自然保護官事務所が伴走支援し、省CO₂改修支援等により脱炭素化の取組みを後押し

※令和4年4月22日時点